



●城西エクステンション・プログラム●

JOSAI EXTENSION PROGRAM

城西大学 城西国際大学

東京紀尾井町キャンパス

いつからでも、
いつでも、
誰でも学べる



JOSAI
EXTENSION
PROGRAM



●城西エクステンション・プログラム●

2015
AUTUMN

10月開講

★は単位が認定されます

<http://www.josai.jp/lifelong/ex/>

文学

Professional development courses

★〈山姥たちの物語〉II

現代女性文学を読む

コード	15201	定員	各60名
時間	土曜日 15:00 ~ 16:30		
回数	全8回		
受講料	各1,000円		

身体、セクシュアリティ、古い、家族、環境、戦争による被爆、引揚げ、離散。かけがえない微小な存在を凝視し、惨事の記憶の風化に抗し、未来社会へ警鐘を鳴らす現代女性作家たち。その問題性に満ちた多彩な文学世界を、五人の女性文学研究者(城西国際大学ジェンダー／女性学研究所教授)が読み解きます。



第1回 10/10	特別講演 現代女性文学について 水田 宗子	第5回 12/19	— 〈希望〉としてのディストピア小説 — 多和田葉子 「献灯使」 北田 幸恵
第2回 10/17	— 老齡と創造性 — 円地文子 「彩夢」「菊慈童」他 小林 富久子	第6回 2016 1/23	— 忘却への抗い — 林京子文学・金原ひとみ「持たざる者」 にみる〈核〉の恐怖 長谷川 啓
第3回 11/14	— 記憶の伝承 — 津島佑子「葦舟、飛んだ」 にみる〈疎開・引揚〉 長谷川 啓	第7回 2/6	— 在日、家族、居場所探しの物語 — 柳美里 「フルハウス」「ファミリー・シークレット」他 北田 幸恵
第4回 11/28	— 母性幻想の終焉 — 角田光代 「八日目の蟬」にみる母と娘 岩淵 宏子	第8回 2/27	— 現代社会の闇を撃つ — 石牟礼道子 「苦海浄土—わが水俣病」「椿の海の記」 岩淵 宏子

城西国際大学 ジェンダー／女性学研究所

城西国際大学は、1996年に日本で初めて女性学専攻大学院を開設しました。1999年には、ジェンダー・女性学研究所を設置し、学部・大学院での教育支援を行ってまいりました。また、女性リーダー・若手研究者の育成、国際会議・シンポジウムの開催、出版、地域支援を柱に、女性学研究プロジェクトを推進しています。

ヨーロッパの文化

Day weekend events

フランス詩の魅力

コード	15210	定員	60名
日程	2016/2/20(土)		
時間	11:10 ~ 12:40		
受講料	1,000円		

講師

吉田 加南子(よしだ・かなこ)
1948年東京生まれ。詩人、学習院大学教授。著書に詩集『定本 闇』(高見順賞受賞)、『吉田加南子詩集』、詩をめぐっての散文に『詩のトボス』『幸福論』、訳書に『デュブーシェ詩集』、編訳書に『愛のフランス詩集』『フランス詩のひとつとき』など。



吉田加南子編訳『愛のフランス詩集』(2007年 天来書院)

詩は、愛や喜び、悲しみといった、人間の心の微妙な動きを歌い、光や風、花や草の匂いをわたしたちに届け、わたしたちの魂を、それらのなかに溶けこませてくれます。フランスと日本の風土や文化、言語の違いを貫いて響く詩の世界を、日本の文学にも大きな影響を与えたボードレーやランボーなどの詩の壁にわけいて、聞き、味わい、と一緒に考えたいと思います。



料理から知るイタリア

コード	15204	定員	60名
日程	12/5(土)		
時間	11:10 ~ 12:40		
受講料	1,500円(茶・菓子付)		

トマトソースの Pasta を置いていないイタリア料理店があるのはなぜ? イタリア料理でもバターを使う料理と使わない料理があるようだ? 野菜をアンチョビのソースにつけて食べるパーニャ・カウダは、現地では一年中食べるの? イタリア国旗の赤白緑色が入ったピッツァ・マルゲリータはいつ頃、どこでできたのか? スプーンとフォークでスパゲッティを食べるのはまちがかった? こうした疑問に対する答えは、イタリアの北から南まで、各地方にいろいろな料理があることにあります。ひと口に「イタリア料理」と言いますが、各地方の郷土料理の集まりがイタリア料理なのです。イタリアの郷土料理が多彩なのは、各地方の気候や風土、歴史が異なるからです。南北に長いイタリアの国土は山脈が縦に貫き、海に接するため、気候がさまざまです。また、19世紀半ば過ぎまで小さな国々に分かれ、周囲の大国に支配されて影響を受けた歴史があります。本講座では、



中村浩子著
『イタリア郷土料理 美味紀行』
定価819円+税(2014年 小学館文庫)

現地の取材写真を見ながら、日本でよく知られるイタリア料理を入口にして、地方ごとの風土や歴史の違いを明らかにしていきます。



(c) M.Wakimoto



祖母から伝わる半月形包丁でハーブを刻む

講師

中村 浩子(なかむら・ひろこ)

イタリア語翻訳・文筆家。福岡県出身、東京外国語大学イタリア語学科卒。本田技研工業、新聞社『ラ・レプブリカ』極東支局勤務を経て、翻訳・文筆へ。著書に『イタリア郷土料理 美味紀行』(小学館文庫)、訳書にスローフード運動の創始者C・ペトリニ著『スローフード・バイブル』(NHK出版)、A・ベリッシノット『僕の検事へ』(講談社)、A・ボラレーヴィ『もしもを叶えるレストラン』(小学館文庫)他多数。日本菓子専門学校外部講師。茶道表千家の教授資格をもち、俳句結社「海」同人。

哲学

Day weekend events

アーレント『活動的生』から考える近代建築の問題

コード	15202	定員	60名
日程	2016/2/13(土)		
時間	13:20 ~ 14:50		
受講料	1,000円		



森一郎訳『活動的生』
(2015年 みすず書房)

哲学とは、現実からかけ離れた非実用的学問だ、と一般に思われているようです。しかしそれは間違いです。哲学ほど実践的、いや実戦的な学びはありません。そのことを私自身、実地に学んできました。2009年、東京女子大学が旧体育館の解体問題で大揺れに揺れたとき、私は解体再考派の教員の一人として活動に乗り出しました。そのとき私を力強く支えてくれた一冊の本、それがアーレントの『人間の条件』だったのです。私は当時、この哲学書をドイツ語版『活動的生』から訳す作業に携わっていましたが、翻訳の仕事そっちのけで解体再考運動に走り回りました — アーレントの思考に鼓舞されつつ。その後、旧体育館は解体されてしまい、やがて私は自分の宿題に戻り、そしてこのたびようやく『活動的生』をみすず書房から出版するに至りました。本講義では、この書に横溢している批判的思考を手引きとして、近代建築にひそむ問題に迫り、現代における哲学の可能性を追求したいと思います。

講師



森 一郎(もり・いちろう)

1962年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退。現在、東北大学情報科学研究科教授。著書『死と誕生 ハイデガー・丸鬼周造・アーレント』『死を超えるもの 3・11以後の哲学の可能性』(以上、東京大学出版会 2008,2013)。訳書『ハイデッガー全集第79巻 プレーメン講演とフライブルク講演』(創文社 2003)。

古典

Professional development courses

『建礼門院右京大夫集』を読む

コード	15203	定員	20名
日程	10/5、19、26 11/9、16、30 12/7、14		
時間	月曜日 11:10 ~ 12:40		
回数	全8回		
受講料	16,000円(教材費別途)		

テキスト/久松潜一・久保田淳
『建礼門院右京大夫集』(岩波文庫)

今期は平家の都落ちの前年から作者の晩年、歌集の成立事情に触れるあたりまでを取り上げ、転換期を作者がどのように生きていったか、読み解く。あらためて過去を振り返り、歌集を作る事が、この人にどれほど独自の認識力と表現力をもたらしたかについて考えてみたい。本書を資料として活用しているらしい『平家物語』と対比して、同じ時代を写しながらいかに別々の世界を見せているかなどという問題も扱う予定である。

- 1、ほかへまかる
- 2、重衡の鬼物語り
- 3、高倉院崩御
- 4、寿永・元暦の世のさわぎ
- 5、恋人との贈答
- 6、建礼門院を訪れる
- 7、星月夜
- 8、再出仕・跋



講師

三木 紀人
城西国際大学教授



人生設計

Day weekend events

地中海に浮かぶ島、“マルタ”を堪能する

コード	15205	定員	60名
日程	2016/2/6(土)		
時間	14:00 ~ 16:30		
受講料	2,000円 / 夫婦受講3,000円 ※LSメンバーズの方1,500円 / 夫婦受講2,000円		



マルタは地中海の真ん中にぽっかりと浮かぶ島。水平線の先には、イタリア、フランスさらにはアフリカ大陸のチュニジア、エジプトをのぞみ、様々な民族が行き交う「文明の交差点」として重要な存在を果たしてきました。キラキラと輝く太陽と四方を紺碧の海に囲まれた地中海の小国は、その昔から多くのヨーロッパ人を受け入れてきた歴史があり、他民族に寛容かつフレンドリーで穏やかなマルタ気質は、訪問者の心を十分に癒やしてくれるでしょう。16世紀、流浪の果てにローマ法王からマルタに居住を認められた聖ヨハネ騎士団は、その後のマルタの運命を大きく決定づけたと言われていいます。その聖ヨハネがオスマントルコ



を撃退するために、自然の地形を巧みに利用し、ルネッサンス様式の街づくりをしたのが世界遺産にも指定されている城塞都市バレッタです。基盤の目のような街路にびっしりと並ぶ建造物は、マルタストーン特有のハニーカーラーに統一され、かつて「紳士により紳士のために作られた町」という賞賛がこの町に与えられたのも、うなづけます。イタリアの南93キロにありながら、英語が公用語であることも嬉しいことです。今回は「マルタ暮らしを語るにこの人あり」と言われる古賀瑞恵さんをお招きし、マルタの魅力を惜しみなく語って頂きます。憧れの欧州暮らしがぐんと身近になること間違いなしです。



コーディネーター・講師

福永 佳津子(ふくなが・かつこ)
海外生活カウンセラー/ロングステイ財団政策審議委員/海外邦人安全協会理事
上智大学卒。在NY6年。帰国後は海外生活カウンセラーとして講演執筆多数。NHK「趣味悠々」講師等。著書に「ある日海外赴任」「アジアで暮らすとき困らない本」他がある。豊富な経験を基に2005年より当講座講師を務め好評を得ている。



ゲスト講師

古賀 瑞恵(こが・みずえ)
International Education Center JAPAN代表 / 日本マルタ友好協会会員 / ロングステイ財団公認登録ロングステイアドバイザー
航空会社系大手旅行代理店を定年退職後、マルタ共和国での約1年の語学留学経験から、「海外ロングステイ」の魅力にとりつかれ、現在「マルタ」にロングステイを希望する方をサポートしている。



芸能

※芸能講座の料金は郵便払込となります。払い込み後のキャンセルはできませんのでご了承ください。

Day weekend events

ミュージカル鑑賞 (主催:劇団四季)

『コーラスライン』

コード	15206	定員	10名
日程	10/23(金)		
時間	13:30 ~ 16:00(予定) ※休憩なし		
料金	S席 9,800円		
会場	自由劇場(浜松町)		



今期は劇団四季のミュージカルをご案内いたします。ブロードウェイを夢みてオーディションに臨み、ショービジネスの厳しい世界に人生をかけるダンサーたちの実話をもとに生まれた本作は圧倒的な反響を呼び、トニー賞9部門を独占しました。日本では劇団四季が1979年に初演し、以来30年以上にわたって人々を魅了し続ける不朽の名作です。鳥肌がたつほどのダンスの迫力、ダンサーたちの情熱、葛藤、折り、そして誇り。思わず自らの人生と重ね合わせて引き込まれ、せつないほどの共感が胸に迫る感動の舞台をご堪能ください。

バレエ鑑賞 (主催:公益財団法人日本舞台芸術振興会)

シュツットガルト・バレエ団『ロミオとジュリエット』全3幕

コード	15207	定員	15名
日程	11/14(土)		
時間	14:00 ~ 17:00(予定)		
料金	A席15,000円 (バックステージツアー付き)		
会場	東京文化会館(上野)		



(c) Stuttgart Ballet

ドラマティック・バレエの名門、シュツットガルト・バレエ団が3年ぶり10度目の来日！言葉のないダンスという表現で長編文学を流暢に語り、登場人物の性格や心理を鮮やかに描いてみせる天才振付家、ジョン・クランコの「ロミオとジュリエット」は絶対的な感動を約束してくれる作品として絶大な信頼を寄せられています。美しく役者魂溢れるダンサーたちが演じる舞台に、心がふるえるような感動をぜひ体感ください！

歌舞伎鑑賞 (主催:国立劇場)

通し狂言『東海道四谷怪談』三幕十場

コード	15208	定員	20名
日程	12/9(水)		
時間	12:00 ~ 17:30(予定)		
料金	1等B席6,000円 (バックステージツアー付き)		
会場	国立劇場・大劇場(半蔵門)		



市川 染五郎



松本 幸四郎

今回は「忠臣蔵」の世界を背景に、奇抜な趣向とリアルな描写で人間の愛憎劇を繰る鬼才・鶴屋南北の最高傑作をご覧ください。塩治家の浪人四谷左門の娘お岩とお社の姉妹を巡る怪談劇で、お岩の夫・民谷伊右衛門の極悪非道な行いによって物語は進行していきます。伊右衛門の魅力的な色恋ぶり、哀れな女心と恐ろしい執念を表現したお岩の「髪梳き」、「戸板返し」のお岩・小平・与茂七の三役早替り、お岩と小平の亡霊が登場する様々な仕掛けなど、巧みで効果的な演出が随所に盛り込まれ、物語の面白さを増幅させています。幸四郎が23年ぶりに伊右衛門に、染五郎がお岩・小平・与茂七の三役に挑みます。終演後はバックステージツアーもお楽しみいただけます。



バックステージツアー

文楽鑑賞教室 (主催:国立劇場)



【参考】平成26年12月文楽鑑賞教室
[絵本太功記]

毎年ご好評いただいている文楽鑑賞教室を、今期もご案内いたします。初めて文楽をご覧になる方にも楽しく過ごしていただくために、〈大夫〉〈三味線〉〈人形〉それぞれの「世界」を実演を交えてご紹介する「文楽の魅力」と、文楽を代表する名作をご覧くださいませ。文楽に興味をお持ちでもなかなかご覧になる機会がない方、ぜひご参加ください。※演目は当事務局へお問合わせください。

コード	15209	定員	20名
日程	12/3(木)		
時間	14:00 ~ 16:30(予定)		
料金	3,600円		
会場	国立劇場・小劇場(半蔵門)		



講座申し込みから受講までの流れ

1 講座申込

電話 ▶ 03-6238-1400

受付時間 / 10:00～18:00

(土曜・日曜・祝日を除く※講座開催日は受け付けます)

FAX ▶ 03-6238-1399

任意の様式に【氏名・郵便番号・住所・電話番号・講座名】
をご記入のうえ、上記 FAX 番号へ

E-mail ▶ kioiclub@jiu.ac.jp

任意の様式に【氏名・郵便番号・住所・電話番号・講座名】
をご記入のうえ、上記アドレスへ

2 開講日のご案内

開講日1週間前になりましたら、事務局より「開講日のご案内」
をお送りします。

3 開講日手続き

開講時間30分前よりエクステンション・プログラム受付にて、
受講料納入手続きをいたします。受講料は現金でのお支払い
となりますので、おつりのないようご用意ください。尚、
欠席される場合は必ず下記事務局までご連絡ください。

申し込みにあたっての注意点

【受講料・教材費】

受講料・教材費は、消費税を含む金額です。開講後、受講料・教材費の返金は
理由に関わらずできません。

【締切・中止・変更】

講座の募集は、定員に達し次第締切ります。講座開講日の一週間前の時点で、
最低開講人数に満たない場合は、やむを得ず開講を中止させていただくことがありま
す。申込者にはその旨を郵送、もしくは電話にてご連絡いたします。都合により、代
理講師による講義や日程等を変更する場合があります。

【休講・補講】

講師の都合、大学行事等によりやむを得ず休講とする場合は後日補講をおこな
いますが、ご希望に添えない日時になる場合があります。事故等により講座開講時間
を30分経過しても開始ができない場合は、休講扱いとします。

【会員証】

受講生には会員証を発行いたします。会員証は他人に譲渡・貸与することはでき
ません。紛失の場合は、受講確認のうえ再発行いたします。会員証は、講座受講
および図書館利用時に必要となります。来校の際は携帯してください。

【受講に際して】

講義開始5分前までに教室に入室してください。講義に支障をきたす行為があつた
場合は、受講をお断りすることがあります。教室内での飲食は、講座内容に関する
こと以外はできません。盗難やその他の事故等については、大学では責任を負いか
ねます。キャンパスまでの通学は、公共機関をご利用ください。講座の録音・ビデ
オ等での撮影は、原則としてできません。文章・写真・映像・音楽を含む講座内
容全ては、本学もしくは本学にその利用を認めた権利者に帰属します。講座内容
を本学または本学にその利用を認めた権利者の承諾を得ずに転載、使用、複製、配
布、改変などすることはできません。教室内では、携帯電話や音の出る電子機器等
の電源は予めお切りください。

【受講修了証書】

修了証書発行対象講座の出席率80%以上の受講生に発行いたします。

【千代田区講座講習会バウチャー制度】

城西エクステンション・プログラムは千代田区講座講習会バウチャー制度に参加し
ています。詳細は、千代田区立九段生涯学習館(TEL03-3234-2841)にお問い
合わせください。

[城西エクステンション・プログラム事務局]

(所在地) 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26
城西大学 城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス

TEL.03-6238-1400

FAX.03-6238-1399

E-mail kioiclub@jiu.ac.jp

★ 単位認定制度

単位認定を希望される方は「科目等履修生」の登録が必要となります。以下をご覧
のうえ、生涯教育センターへお申込みください。

1. 単位認定が可能な講座

★マーク講座(認定単位は、本大学院に入学した場合に正規の単位としてカウ
ントされます。)

2. 単位を認定する場合と認定単位数

城西大学/城西国際大学大学院の科目等履修生として登録し、次の要件が
満たされれば単位が修得できます。

○今回8回の講座をすべて受講し、単位認定会議において審議のうえ1単位を
授与します。

3. 科目等履修生の登録

40,000円(在籍料30,000円、単位認定料10,000円)

※公開講座の受講料のほかに、上記金額が必要です。

※次回からは、在籍料は不要となります。

城西エクステンション・プログラムの受講生の方はキャンパス内の施設を
ご利用いただけます。

東京紀尾井町キャンパス1号棟

3号棟

●図書館(2F)※閲覧のみ

●カフェテリア(1F)※月～土営業

●カフェテリア(B1F)※月～土営業



■ アクセス インフォメーション

- 東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩3分
- 東京メトロ南北線 永田町駅9番出口より徒歩5分
- 東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅1番出口より徒歩7分
- 東京メトロ丸の内線・銀座線 赤坂見附駅D出口より徒歩8分
- JR中央線・総武線 四ツ谷駅より徒歩10分